

ひろしまの文化



第38号
2021(令和3)年

広島県文化団体連合会

☆令和2年を振り返る

広島県文化団体連合会会長 脊戸昭典 2

☆広島県文化団体連合会のあゆみ 3

☆市町だより 7

北広島町文化団体連合会 7

福山文化連盟 8

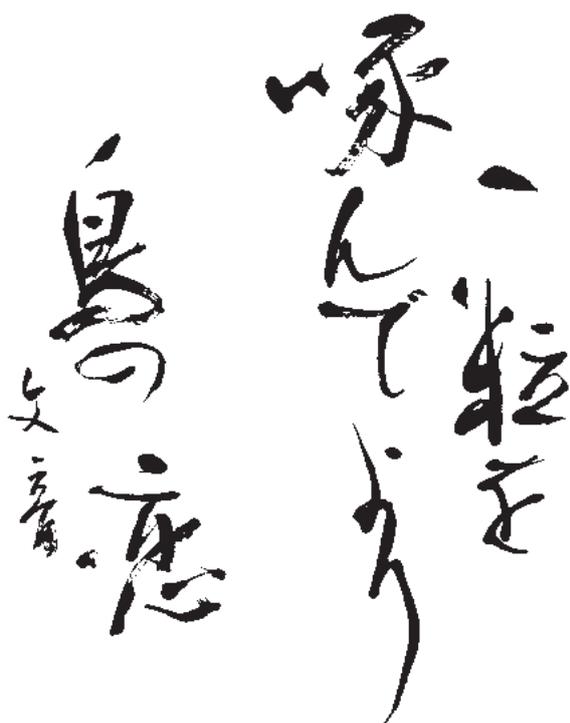
☆令和2年度事業紹介 9

☆けんみん文化祭ひろしま'20開催結果 10

☆令和2年度広島文化賞・ひろしま文化功労者表彰・広島文化新人賞 10

☆令和2年度広島県地域文化功労者表彰 10

☆広島県文化団体連合会構成団体名簿・役員一覧・編集後記



【表紙の説明】

俳句：『一粒を啄んでより鳥の恋』 文音

太陽俳句会

吉原 文音

坂町の鳥 メジロが二羽

1粒の木の實を啄む様子を詠みました。

季節は「鳥の恋」で春

書：坂町文化協会

玉澤 恵

写真：『めじろ』

西谷 昭洋

撮影地 坂町小屋浦

これは、庭に来る「めじろ」です。毎年12月の初めごろから翌年3月にかけてサザンカの花、赤く熟れた木の實を求めて居座ります。

老夫婦で毎年同じ「めじろ夫婦」でこりゃあ、など話しながら見えています。

題字：故仁井岡武司元会長の揮毫

令和2年を振り返る



広島県文化団体連合会
会長 脊戸 昭典

昨年、令和2年は全世界に感染拡大した新型コロナウイルスに1年を通して振り回された感じになりました。予定されていた8件の舞台系けんみん文化祭・分野別フェスティバルに出来るだけ多く出向きたいと楽しみにしておりましたがすべて中止になりました。心を豊かにし、活力を生み、生きる喜びに繋がる「文化の力」が県下各地に発揮できず非常に残念に思います。その中に有って隔年に行われている展示系のけんみん文化祭が令和2年10月16日から県立美術館地下展示会場にて開催されました。今回は伝統工芸を生業としている企業の協力を得てのもので、大竹市の和紙、東広島市の漆塗りの金仏壇、熊野町の用途に応じた、いろいろな筆など楽しませて頂きました。

また、広島市を中心に県下各地を会場にして開催された文化的大事業の「第37回全国都市緑化ひろしまフェア」＝ひろしまはなのわ2020＝が3月19日～11月23日に開催されました。1月23日の年度総会、11月23日の閉会式に広島県文化団体連合会を代表して出席させて頂きました。呉地区スポットイベントとしては10月3・4日入船山公園、日本遺産の入船山記念館（旧呉鎮守府司令長官官舎）を会場として、お茶席・いけばな展が盛大に開催され多くの人が楽しみました。

令和3年のけんみん文化祭を展望したとき県下8地区12会場で行われる地区フェスティバルにおいて出演団体を選出しなければなりません。昨年の夏から秋にかけて行われたであろう地区フェスティバルが、どのようになっているのかわかりません。関係者から開催が難しい、どのように考えればよいかなど相談を受けましたがその時点では「どのようにすればできるか」を考えて マスク、消毒、検温、換気、連絡票を来場者を含め参加者全員への対応を、また、空席を作った会場や三密にならないように、使用時間を調整した控室にするなどすれば出来るのではと返答しました。年末になって広島市、呉市、福山市など広島県も新型コロナウイルスが拡散して呉・安芸地区フェスティバル会場の府中町くすのきプラザの使用が制限され2月7日の開催が出来なくなりました。そのため、5月中旬まで延期することも検討しております。今年の2月、3月に予定されている多くの地区フェスティバルがどのようになるか見当が付きません。年が明けて福山地区の地区フェスティバルを2月7日に予定していたが中止との連絡が入りました。延期は可能か、出演団体を選べるか、各地で考えていただきたいと思えます。

令和3年のけんみん文化祭・分野別フェスティバルは例年のように秋に開催していただきたいと思えます。このことが国民文化祭に繋がり文化の交流が生まれていく源になる思えます。

広島県文化団体連合会の機関誌「ひろしまの文化」前回の第37号において呉市文化団体連合会創立70周年について書きました。これを契機にけんみん文化祭で最優秀に輝いた近隣の団体に呉市の文化祭「邦楽総合フェスティバル」に出演をして頂いております。そのVOL12. に海田町から海田鼓童子。熊野町から銭太鼓山川流立川会。東広島市から和楽器奏団「琳」。VOL13. に東広島市から山村寿美世会、邦楽グループKAMO、玉翠流翠混会東広島支部の皆様です。広島県文化団体連合会並びにけんみん文化祭での交流のおかげと有難く感謝しております。今後とも出来る限り続けて行き交流を促進したいと思っております。

広島県文化団体連合会のあゆみ

設立の目的

県内文化団体相互の連絡協調を図るとともに、行政機関との連絡を密にして、地域文化の振興に寄与することを目的としています。

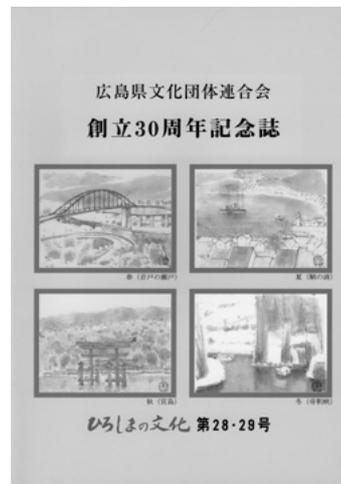
あゆみ

昭和56年 2月20日	広島県文化団体連合会設立総会を新八丁堀会館で開催 加入団体27団体が参加し、会長に「呉市文化団連合会」の仁井岡武司氏が就任
6月27日	機関誌「ひろしまの文化」創刊号
10月 7日	「第1回文化問題シンポジウム・文化講演会」を尾道市で開催
昭和56年11月	加入団体数 33団体
昭和57年 9月	「第1回小論文」の募集
昭和57年11月	加入団体数 41団体
昭和59年 4月	加入団体数 55団体
昭和60年 4月	加入団体数 56団体
昭和61年 5月	加入団体数 58団体
昭和61年11月	仁井岡武司会長が地域文化功労者表彰を文部大臣より受賞
昭和62年 4月	加入団体数 60団体
昭和63年 6月	加入団体数 63団体
平成元年 5月	加入団体数 65団体
平成3年 2月	創立10周年 加入団体数 66団体
9月 6日	創立10周年を記念して「第1回県民文化祭」を開催（9月29日まで） （会場 広島県民文化センターほか）
平成5年 5月19日	会長に「おおの文化協会」の谷口芳松氏が就任 加入団体数 70団体
平成7年 3月	広島県文化団体連合会文芸大会（川柳、俳句）を開催
6月14日	会長に「庄原市文化協会」の国利義勇氏が就任 「第15回国民文化祭・ひろしま2000」の開催に関する決議 加入団体数 75団体
平成9年 1月	片山辰之輔理事が広島県地域文化功労者表彰を受賞
平成11年10月	「プレ国民文化祭・第9回県民文化祭」の開催 （会場 広島厚生年金会館ほか）
平成12年11月	「第15回国民文化祭・ひろしま2000」の共催
平成13年 2月	国利義勇会長が広島県地域文化功労者表彰を受賞 創立20周年 加入団体数 78団体
6月21日	会長に「福山文化連盟」の平井隆夫氏が就任
平成14年 6月	加入団体数 80団体
平成15年 5月	加入団体数 77団体（合併による）
平成16年度末	加入団体数 40団体（ 〃 ）
平成17年 6月	加入団体数 28団体（ 〃 ）
平成17年度末	加入団体数 27団体（ 〃 ）

平成18年 4月 事務局を「(財) ひろしま文化振興財団」に移管
 6月 加入団体数 23団体 (合併による)
 平成20年 6月12日 会長に「呉市文化団体連合会」の槇坪一誠氏が就任
 平成23年 2月 創立30周年
 6月18日 創立30周年記念式典・祝賀会
 及び記念事業として講演会を開催
 創立30周年を機に谷口芳松氏・平井隆夫氏を功労者として表彰



記念式典・祝賀会にて



記念誌発行



記念文化講演会

平成24年 6月13日 会長に「廿日市市文化協会」の重本繁行氏が就任
 平成25年12月 槇坪一誠顧問が広島県地域文化功労者表彰を受賞
 令和元年 6月13日 会長に「呉市文化団体連合会」の脊戸昭典氏が就任
 令和元年12月 脊戸昭典会長が広島県地域文化功労者表彰を受賞
 令和3年 2月 創立40周年

継続してけんみん文化祭ひろしまの開催 (主催・共催), 文化講演会の開催, 講師招へい事業の助成, 「ひろしまの文化」の発行を行っています。小論文は第9回まで募集・表彰を行いました。

事業の内容

- 文化団体相互の連絡協調
- 文化講演会の実施
- 文化研究会等講師招へい事業
- けんみん文化祭の共催, 運営協力
- 各種文化行事の共催または後援
- 機関誌「ひろしまの文化」の発行

歴代役員

職名	氏名	出身団体	期間
顧問	谷口 芳松	おおの文化協会	H7年度～H25年度
	国利 義勇	庄原市文化協会	H13年度～H21年度
	平井 隆夫	福山文化連盟	H20年度～H27年度
	槇坪 一誠	呉市文化団体連合会	H24年度～現在に至る
	重本 繁行	廿日市市文化協会	R元年度～現在に至る
会長	仁井岡武司	呉市文化団体連合会	S56年度～H4年度
	谷口 芳松	おおの文化協会	H5年度～H6年度
	国利 義勇	庄原市文化協会	H7年度～H12年度
	平井 隆夫	福山文化連盟	H13年度～H19年度
	槇坪 一誠	呉市文化団体連合会	H20年度～H23年度
	重本 繁行	廿日市市文化協会	H24年度～R元年度
	脊戸 昭典	呉市文化団体連合会	R元年度～現在に至る
副会長	荒木 計三	福山文化連盟	S56年度～H2年度
	尾崎平八郎	三次文化連盟	S56年度～S57年度
	谷口 芳松	おおの文化協会	S56年度～H4年度
	国利 義勇	庄原市文化協会	S58年度～H6年度
	藤井軍三郎	福山文化連盟	H3年度～H9年度
	西谷 宏	東広島市文化協会	H5年度～H19年度
	阿川 静明	三次文化連盟	H7年度～H12年度
	稲葉 勘一	福山文化連盟	H10年度～H11年度
	平井 隆夫	福山文化連盟	H12年度
	大年 暹	宮島町文化協会	H13年度
	山田 羊三	三次市文化連盟	H13年度～H18年度
	槇坪 一誠	呉市文化団体連合会	H17年度～H19年度
	山脇 和之	庄原市文化協会	H19年度
	重本 繁行	廿日市市文化協会	H20年度～H23年度
	池本 旭	庄原市文化協会	H21年度～H23年度
	武則 武	東広島市文化連盟	H24年度～H26年度
	勝村 善博	三原市文化協会	H24年度
	清光 康子	庄原市文化協会	H25年度～H26年度
	久保本 寂	あきふちゅう文化協会	H27年度
	藤田 伸一	福山文化連盟	H27年度～H30年度
	脊戸 昭典	呉市文化団体連合会	H28年度～R元年度
	前田 茂	三次市文化連盟	H30年度～現在に至る
	矢原 大和	東広島市文化連盟	R元年度～現在に至る

加入団体状況

年	加入団体数
昭和56年2月	27
昭和56年11月	33
昭和57年11月	41
昭和59年4月	55
昭和60年4月	56
昭和61年5月	58
昭和62年4月	60
昭和63年6月	63
平成元年5月	65
平成3年2月	66
平成5年5月	70
平成7年6月	75
平成13年2月	78
平成14年6月	80
平成15年5月	77 (合併による)
平成16年度末	40 (合併による)
平成17年6月	28 (合併による)
平成17年度末	27 (合併による)
平成18年6月～現在に至る	23 (合併による)

文化講演会の開催状況（平成13年度以降）

回	開催日	開催場所	演題	講師
21	平成13年11月17日(土)	しまなみ交流館	200枚のスライド映写による河童が語る舞台裏おもて	妹尾河童（舞台美術家・エッセイスト）
22	平成14年10月26日(土)	川・森・文化・交流センター	あしたの太鼓打ちへ	林 英哲（和太鼓ソリスト）
23	平成15年11月24日(月) ※振替休	三次市文化会館	わが国文芸の未来 ～地域から創造，発信する文化・芸術の果たす役割～	瀬戸内寂聴（作家）
24	平成16年12月4日(土)	東広島市中央公民館	アメリカ人と日本人 ～笑撃的日米文化論～	パッケンマッケン（お笑いタレント）
25	平成18年3月18日(土)	ふくやま芸術文化ホール リーデンローズ	日本の文化を作った江戸時代の仕組みと心	徳川恒孝（徳川家十八代宗家当主・徳川記念財団理事長）
26	平成18年12月9日(土)	熊野町民会館	盲導犬グレースとともに ～夢見る力を信じて～	今井敏代，前川裕美
27	平成20年2月16日(土)	安芸高田市民文化センター	佐賀のがばいばあちゃん	島田洋七（漫才師）
28	平成20年12月4日(木)	せら文化センター	ほんとうの豊かさとは	大野勝彦（風の丘阿蘇大野勝彦美術館館長）
	平成21年3月1日(日)	ふくやま芸術文化ホール リーデンローズ	華道 花のこころ	池坊由紀（(財)いけばな芸術協会副会長）
29	平成21年11月14日(土)	呉市文化ホール	雅楽 日本心	東儀秀樹（雅楽師）
30	平成22年11月28日(日)	庄原市民会館	私の取材ノート「その時歴史は動いた」の現場から	松平定知(NHK キャスター)
31	平成23年6月18日(土)	広島県民文化センター	現在を生きる狂言	丸石やすし（狂言師）
32	平成24年9月29日(土)	庄原市民会館	心ゆたかに生きる	林覚乗 (福岡県南蔵院第二十三世住職)
	平成24年12月21日(金)	安芸府中生涯学習センター くすのきプラザ	花子の生き生きライフ	宮川花子（漫才師）
33	平成25年10月19日(土)	戸河内ふれあいセンター	私の相撲人生	鍛山矩幸（大相撲年寄／元・関脇 寺尾）
34	平成27年3月7日(土)	はつかいち文化ホール さくらびあ	新作能 紅天女	美内すずえ（漫画「ガラスの仮面」原作者）
35	平成27年6月19日(金)	せら文化センター	君ならできる	小出義雄（佐倉アスリート倶楽部株式会社代表取締役）
	平成27年11月22日(日)・ 12月6日(日)	三原市芸術文化センター ポポロ	大阪フィルハーモニー交響楽団三原特別演奏会	井上道義（大阪フィルハーモニー交響楽団指揮者），能登原由美（「ヒロシマと音楽」委員会委員長）
36	平成28年6月11日(土)	大柿公民館	津軽三味線 あべや ～郷音燦々～	阿部金三郎・銀三郎（津軽三味線奏者）
37	平成29年11月17日(金)	千代田開発センター	RCC RADIO Very カーブ！スペシャルトークショー	安仁屋宗八，山崎隆造，横山竜士（RCC野球解説者），坂上俊次（RCCアナウンサー）
38	平成30年9月8日(土)	三次市民ホールきりり	夏井いつき句会ライブ	夏井いつき（俳人）
39	令和元年11月2日(土)	呉信用金庫ホール	能楽～今に伝えるその心～	喜多流大島能楽堂

予定された第40回文化講演会は，新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け，令和2年度中に開催されませんでした。

市 町 だ よ り

北広島町文化団体連合会の活動

北広島町文化団体連合会
会長 金子 勲 一

昨年はコロナコロナで過ぎ去りましたが、今年は以前の生活に戻るよう願っております。

本町は平成十七年に芸北町、大朝町、千代田町、豊平町の四町が合併し、北広島町として発足いたしました。現在約八千五百世帯、人口一万八千人の農山村です。自慢といえば先ず壬生の花田植でしょう。平成二十三年にユネスコ世界無形文化遺産に登録された、世界に誇る民俗芸能です。又国の重要文化財古保利薬師が有り、大朝地区には国の天然記念物テングシデの群落地が、芸北地区は三ヶ所のスキー場が有りスキーの本場です。町全体としては神楽が有名で、町内には約七十の団体があり、年中神楽太鼓が聞かれます。

さて、我が北広島町文化団体連合会ですが、加入団体三十一団体で、年中行事として、年一回の総会、きたひろ芸能発表会、けんみん文化祭分野別フェスティバルへの予選を兼ねた芸北地区フェスティバル山県大会（安芸太田町と隔年毎）に参加しています。

昨年はコロナ禍で各発表会の中止が相次ぎましたが、本会では昨年九月に開いた総会の席上、数人の方から、折角練習しているんだから、撮影して皆んなに見てもらうことはできないかとの意見があり、教育委員会並びにきたひろネット（地元ケーブルテレビ）の前向きなお計らいにより、無観客での発表会を開くことになりました。厳しい制限の中、出演者は大変でしたがコロナ対策を十分に行つての撮影が、無事終わりました。（令和二年十一月）

昨年の終わりから今年の初めにわたりケーブルテレビで放送があり、出演者も町民の方もコタツの中でゆっくりと見る事が出来、会場で見るとよりよかったとの声もあり喜んでおります。

今後は後継者の育成ということもあり、子供を取り入れた芸能発表の場を多く作るよう考えていきたいと思っております。



福山文化連盟の活動

福山文化連盟
会長 藤間 妃利美

福山文化連盟は戦後間もない昭和23年、「人の心を明るくするものは文化だ」と数名の有志により創立され、2018年に創立70周年を迎えました。現在は、文芸、邦楽、洋楽、絵画、日本画、書道、工芸、彫刻、演劇、日本舞踊、バレエ、能楽、吟詠剣詩舞、茶道、華道、園芸、懇話の18部、約170団体と、福山の文化活動にご理解のある特別会員45名で構成されています。

4月の「宮城道雄生誕祭にちなむ箏曲演奏会」、「野々口立圃顕彰俳句大会」、5月には福山ばら祭に合わせた芸能大会や絵画展、書道展、華展、能楽、カラオケ大会。夏から秋にかけての「福山総合文化祭」では、日本画展、絵画公募展、芸能大会、いけばな展など。また、「ふくやま文学選奨・福山小中学生俳句大会」は一年かけて公募、表彰、優秀作品集発行を行っています。

2020年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響により、大きな舞台事業などは残念ながらほとんどが中止となってしまいました。感染対策をしながら、絵画などの展示事業や、市内の文化施設を使用した小さなギャラリーコンサートなどを開催しました。また、毎月「文連だより」を発行し、文連の活動予定や会員団体の活動の紹介、市内文化施設の催し案内などを全会員にお届けしています。

福山市は2022年に「福山城築城400年」を迎えます。現在も福山城の改修工事や、福山藩初代藩主水野勝成、福山藩阿部家7代藩主阿部正弘をテーマとした様々な講演会や催しが行われています。福山文連も築城400年記念事業として、2021年12月に「文連芸術展」（洋画、日本画、書、工芸、彫刻、写真、俳句展）をふくやま美術館で、2022年3月に「文連芸術祭—日本舞踊の祭典“未来へ集う”」（日本舞踊、箏曲、和太鼓、華展、茶席）をリーデンローズ大ホールおよびロビーで開催する予定です。

新型コロナの影響で難しい事も多い今ですが、「芸術・文化の灯を消さない」ために常に動いていく文化団体でありたいと思っています。



令和2年度事業紹介

1. 総会開催

期日 令和2年6月17日(水)

場所 サテライトキャンパスひろしま502大講義室

令和2年度広島県文化団体連合会総会が、令和2年6月17日(水)にサテライトキャンパスひろしまにおいて開催されました。脊戸会長あいさつの後、議事に入りました。

1. 令和元年度事業実施報告及び決算報告について
2. 令和2年度事業実施計画及び予算(案)について
3. 役員の変更について



2. 文化研究会等講師招へい事業

令和2年度も、加入文化団体が行う講習会や研修会等の開催による指導者の育成及び講師の派遣事業を助成しました。(助成金額は1事業につき5万円を限度としています。)

令和2年度の文化研究会等講師招へい事業の一部をご紹介します。

講師名	事業名	市町名
Duo Kreta	江田島市文化協会音楽会	江田島市
藤井 逸馬	令和2年度庄原市文芸大会	庄原市
橋爪隆昌 和田照海 他10名	第45回ふくやま文学選奨表彰式・講演会及び 第5回福山小中学生徒俳句大会	福山市

今後も文化研究会等講師招へい事業を実施していく予定ですので、講演会や研究会等に積極的に活用し、一層地域文化の振興に努めてくださるようお願いいたします。

3. 後援事業

令和2年度も、公演や催し物などで、県内における文化・芸術の各分野の振興・普及に寄与する事業に対し後援しました。随時、後援名義の使用申請を受け付けています。

令和2年度の後援事業は次のとおりです。

事業名	開催期間・会場	主催者
第39回東広島市芸術祭	令和3年2月6日(土)・7日(日) 東広島市芸術文化ホールくらら	東広島市文化連盟 東広島支部

けんみん文化祭ひろしま'20開催結果

(1) 分野別フェスティバル

分野名			
伝統工芸の祭典 令和2年10月16日(金)・17日(土)・18日(日) 広島県立美術館地階県民ギャラリー、講堂 (出品点数197点, 入場者数456人)			
分野名	入賞者数	応募者数	
文芸祭	短歌	入賞各8人	小中高の部1,834人, 一般の部230人
	俳句	入賞各8人	小中高の部4,686人, 一般の部338人
	現代詩	入賞各8人	小中高の部222人, 一般の部53人
	川柳	入賞各8人	小中の部1,893人, 高校・一般の部389人

(2) 地区フェスティバル

地区名	大会名称	開催期日	開催会場
東広島	けんみん文化祭ひろしま2020 東広島地区フェスティバル	令和2年10月31日(土)	東広島芸術文化ホールくらら

新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、舞台系の分野別フェスティバルは中止となり、地区フェスティバルも東広島地区のみの開催となりました。

令和2年度広島文化賞・ひろしま文化功労者表彰・広島文化新人賞

公益財団法人ひろしま文化振興財団は、心豊かなうるおいのある地域社会の創造に寄与するため、地域文化の向上、普及に貢献した個人や団体を「広島文化賞」として、永年にわたり、地域において芸術文化の振興及び発展に貢献した個人に「ひろしま文化功労者表彰」として、また、今年度新たに、優れた文化活動を行い将来性のある個人及び団体に対し、今後の活躍を期待し奨励するため「広島文化新人賞」を設け顕彰します。「令和2年度広島文化賞・ひろしま文化功労者表彰・広島文化新人賞」の贈呈式が、令和2年12月4日(金)サテライトキャンパスひろしまにて行われ、次の方々を受賞されました。

第41回広島文化賞

個人の一部

寺沢 希 [広島市：音楽 (合唱指揮)]

団体の部

広島芸術学会 [東広島市：地域文化]

令和2年度ひろしま文化功労者表彰

山名 洋通 [福山市：地域文化]

令和2年度広島文化新人賞

個人の一部

宮崎 しずか [広島市：メディア芸術]

七瀬 綾乃 [広島市：美術 (彫刻)]

大野内 愛 [東広島市：音楽 (声楽)]

団体の部

なし (推薦なし)

(敬称略)

令和2年度広島県地域文化功労者表彰

広島県は、広島県の多彩な豊かさと活力の創造に寄与することを目的に、地域交流・国際交流の推進、教育・学術・文化の振興、伝統的産業、風習の保存研究等に功労があった個人や団体に「広島県地域文化功労賞」を贈呈しています。令和2年度は、令和2年12月15日(火)広島県庁にて行われ、次の方々を受賞されました。

個人の一部

木村 芳郎 [東広島市：陶芸]

山本 観山 [広島市：邦楽]

団体の部

吉和太鼓踊り保存会 [尾道市：伝統芸能]

(敬称略)

広島県文化団体連合会構成団体名簿

令和3年3月31日(23団体)

地区	団体名	代表者氏名	郵便番号	所在地	事務局	電話
西部 3	大竹市文化協会	三浦洋二	739-0616	大竹市木野一丁目7-7	三浦洋二様方	0827-52-8025
	廿日市市文化協会	大前順之	738-0014	廿日市市住吉二丁目2-16	廿日市市民活動センター内302号	0829-31-4311
	湯来町文化連盟	国沢紀代子	738-0601	広島市佐伯区湯来町和田515	国沢紀代子様方	0829-83-0146
呉・安芸 6	呉市文化団体連合会	脊戸昭典	737-8501	呉市中央四丁目1-6	呉市文化スポーツ部文化振興課内	0823-25-3462
	あきふちゆう文化協会	本田尚恵	735-0006	安芸郡府中町本町一丁目10-15	府中町教育委員会内	082-286-3272
	海田町民文化振興会 ☆	吉本知可	736-0061	安芸郡海田町上市4-14	海田町教育委員会生涯学習課内	082-823-9217
	熊野町文化団体連絡協議会	長野広幸	731-4214	安芸郡熊野町中溝一丁目11-2	熊野町教育委員会教育総務課 社会教育G(町民会館内)	082-820-5621
	坂町文化協会	林昭治	731-4393	安芸郡坂町平成ヶ浜一丁目1番1号	坂町教育委員会内(町民センター)	082-820-1515
	江田島市文化協会	林久光	737-2397	江田島市能美町中町4859番地9	江田島市教育委員会生涯学習課内	0823-43-1902
東広島1	東広島市文化連盟	矢原大和	739-0044	東広島市西条町下見3667-11	新開征幸様方	082-423-9279
芸北 3	安芸太田町文化団体連合会	佐々木嘉代子	731-3501	山県郡安芸太田町加計5908-2	安芸太田町教育委員会内	0826-22-1212
	北広島町文化団体連合会	金子勲一	731-1595	山県郡北広島町有田1234	北広島町教育委員会生涯学習課	050-5812-1864
	安芸高田市文化団体連合会	中土居博臣	731-0501	安芸高田市吉田町吉田761	安芸高田市教育委員会生涯学習課内	0826-42-0054
尾三 5	竹原市文化団体連盟	安森征治	725-0021	竹原市竹原町4065	松井フクミ様方	0846-22-0086
	三原市文化協会 ☆	夜船裕光	723-8601	三原市港町三丁目5番1号	三原市教育委員会教育部文化課内	0848-64-9234
	尾道市文化協会	小林暢善	722-8501	尾道市久保一丁目15-1	尾道市企画財政部文化振興課内	0848-20-7514
	大崎上島町文化協会	高橋正裕	725-0301	豊田郡大崎上島町中野2067-5	大崎上島町教育委員会教育課内	0846-64-3055
	世羅町文化協会	内海智子	722-1111	世羅郡世羅町大字寺町1158番地3	せら文化センター内	0847-22-4411
福山 3	福山文化連盟	藤間妃利美	720-0812	福山市霞町1丁目101まなびの館ローズコム	福山市生涯学習プラザ内	084-931-6753
	府中市文化連盟	神田知道	726-8601	府中市府川町315	府中市総務部地域振興課内	0847-43-7251
	神石高原町文化連盟	姿博彰	720-1522	神石郡神石高原町小島2025番地	神石高原町まちづくり推進課	0847-89-3332
備北 2	三次市文化連盟	前田茂	728-0021	三次市三次町111-1	三次市民ホール内	0824-62-2222
	庄原市文化協会	渡邊耕三	727-0013	庄原市西本町二丁目17-15	庄原市民会館内	0824-72-5453

☆は令和3年4月1日団体名変更予定

役員一覧

職名	氏名	出身団体における職名
顧問	榎坪一誠	呉市文化団体連合会顧問
	重本繁行	廿日市市文化協会名誉会長
会長	脊戸昭典	呉市文化団体連合会会長
副会長	前田茂	三次市文化連盟会長
	矢原大和	東広島市文化連盟会長
幹事	金子勲一	北広島町文化団体連合会会長
	三浦洋二	大竹市文化協会会長
監事	小林暢善	尾道市文化協会会長
	藤間妃利美	福山文化連盟会長

※顧問を除く役員については、就任当時の職名

編集後記

今年度は、感染拡大したコロナウイルスの影響を受け、何事も困難な年でしたが、関係者の皆様のご支援により、開催することができた事業もありました。

また、機関誌「ひろしまの文化」第38号もおかげさまで発行することができました。原稿をお寄せいただきました皆様にはご協力いただき、ありがとうございます。

「ひろしまの文化」では、今後も県内各地の文化活動をご紹介していきたいと思っておりますので、よろしくお願いたします。

